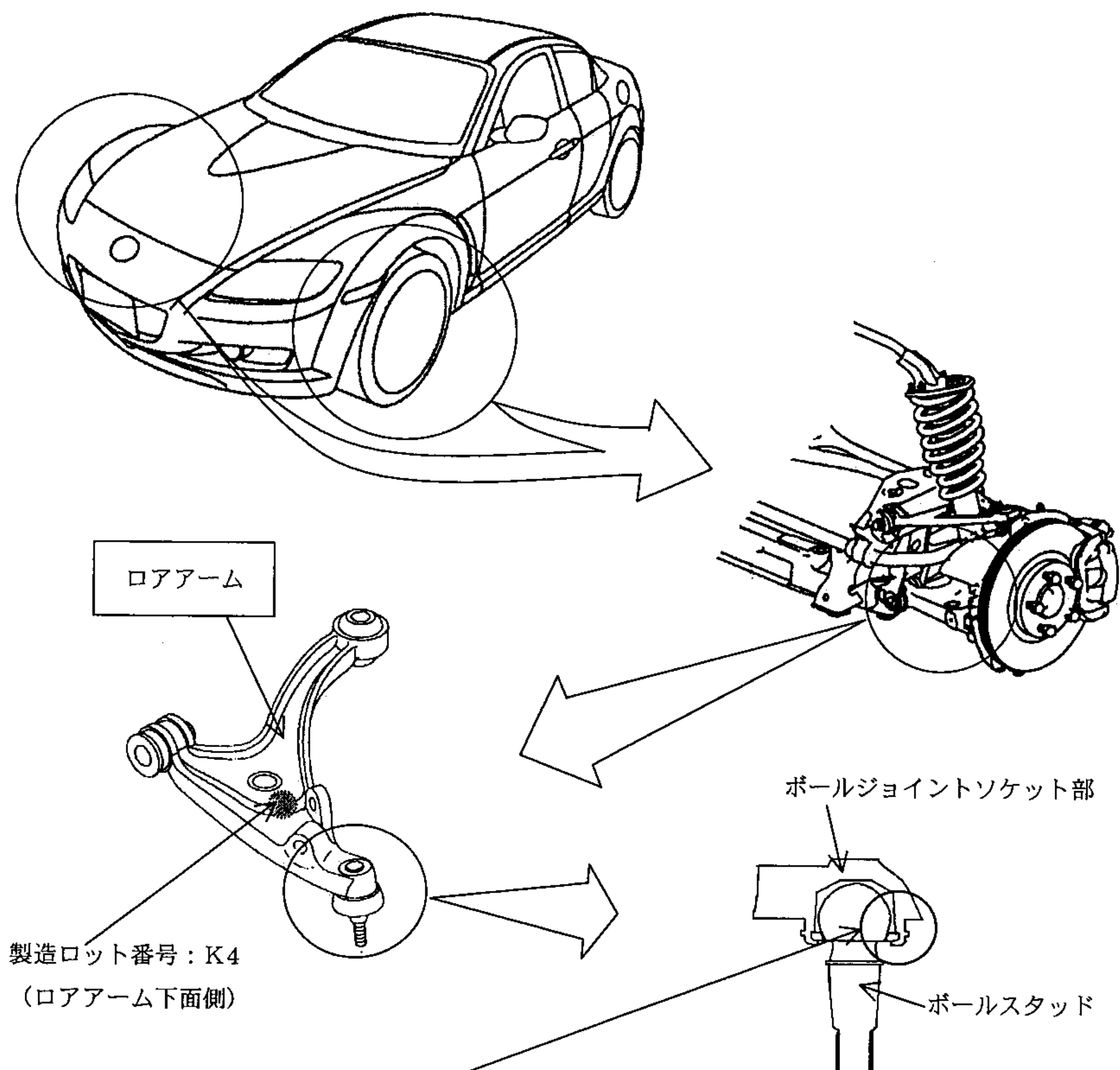


改善箇所説明図②



基準不適合発生箇所

前輪緩衝装置において、不適切な鍛造工程により製作されたロアアームが組み付けられたため、当該ロアアームのボールジョイントソケット部に亀裂が発生したことがある。そのため、サーキットでのコーナリング走行時等に、内輪が段差を乗り越えたり、急操舵、急制動を行った場合、ボールジョイントソケット部からボールスタッドが外れ、走行不能となるおそれがある。

改善の内容

全車両、ロアアームの製造ロット番号を点検し、該当するものは当該ロアアームを良品と交換する。

注：□ は交換部品を示す。

識別：左側フロント・サスペンション・タワー・バーのプレートに黄色ペイントを塗布する。